

(仮訳)

## 日本経済産業省とタイ工業省の産業発展に関する協力枠組文書

日本経済産業省とタイ王国工業省（以下、総称して「両省」）は日タイ間の友好関係に基づき、2023年12月17日の日タイ首脳会談で協議された、産業発展、特に次世代自動車産業の生産・輸出拠点としてのタイの競争力の維持・強化に関する協力の重要性を強調する。

これに関連して、2024年2月8日、日本の齋藤健経済産業大臣とタイ王国のピムパッター・ウィチャイクン工業大臣（以下、総称して「両大臣」）は、産業分野における二国間協力を加速するため、本協力枠組の書面を交換した。

両大臣は、タイにおける製造業の向上のために、以下のような重点分野があることを認識し、二国間協力を推進するため、関係機関と様々なトピックについて協力する。特に、以下の分野に重点を置く。

- (a) 製造業の人材育成
- (b) 製造業の製造プロセスや工業団地の脱炭素化
- (c) 製造業のサプライチェーンの強靱化（ELV対策の推進など）
- (d) 自動車用次世代燃料の利用・開発検討

両大臣は 2024 年 2 月 8 日に日本の東京において、本協力枠組文書の英語の複製版を交換した。